

モモの病害虫の発生状況（6月）

調査地点：福島地域9園地、伊達地域9園地

令和3年6月30日
福島県病害虫防除所

(1) 灰星病

果実での発生は確認されませんでした。

(2) せん孔細菌病

新梢葉、果実での発生ほ場割合は、平年並でした（図1、2）。

再度園地を見回り、罹病部位は見つけしだい除去し、園外に持ち出すなど適切に処分しましょう。薬剤散布は降雨前の実施を基本とし、散布間隔があきすぎないように実施しましょう。早生～晩生種の混合園では特に収穫前日数に十分注意しましょう。

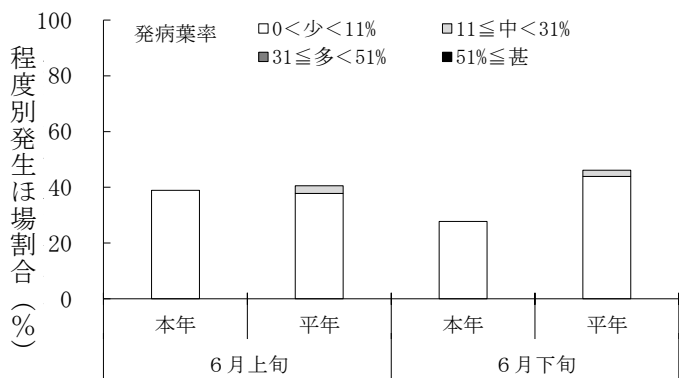


図1 新梢葉での発生状況

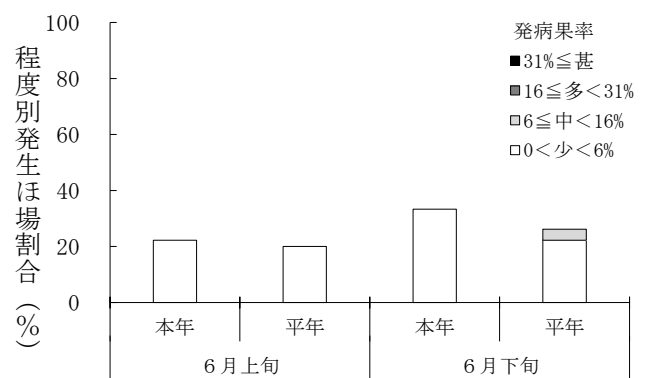


図2 果実での発生状況

(3) モモハモグリガ

新梢葉での発生ほ場割合は、平年並でした（図3）。

園地を見回り、幼虫発生初期に薬剤散布を実施しましょう。

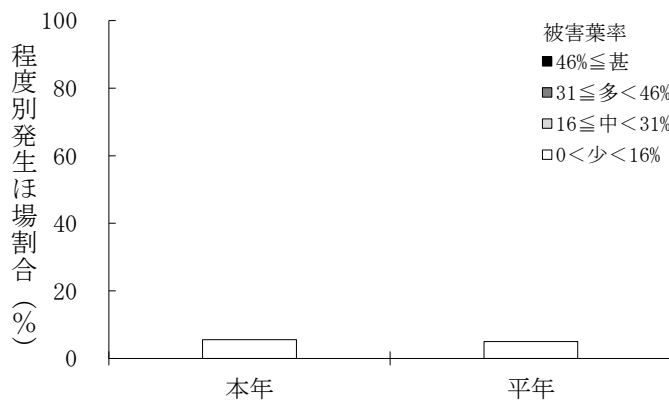


図3 モモハモグリガの被害発生状況

(4) アブラムシ類

新梢寄生の発生ほ場割合は、平年並でした（図4）。

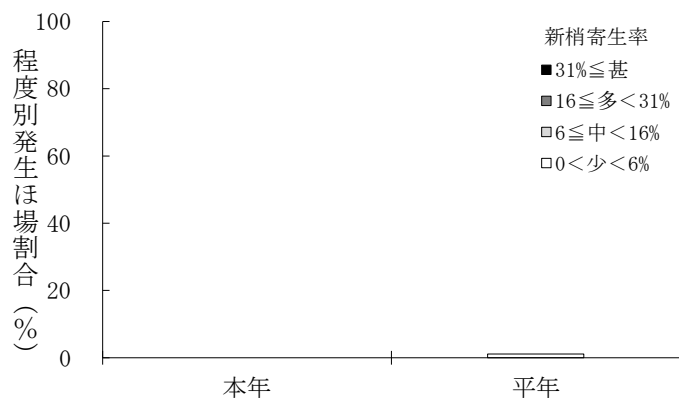


図4 アブラムシ類の新梢寄生状況

(5) ハダニ類

新梢葉寄生の発生ほ場割合は、平年並でした（図5）。

要防除水準（1葉当たり雌成虫1頭以上）に達した場合は、薬剤散布を実施しましょう。

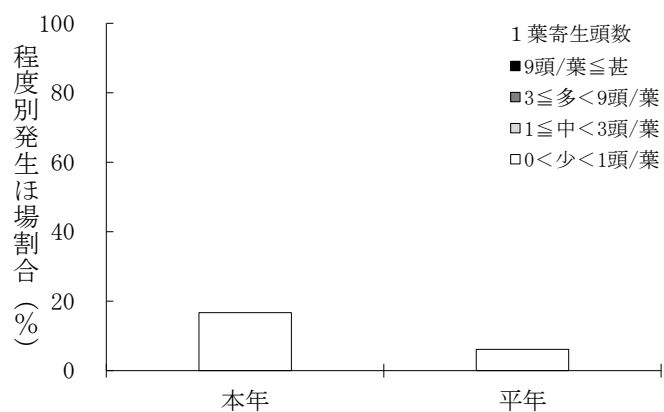


図5 ハダニ類の新梢葉寄生状況